

足利市地域防災計画改定（案）について

総合政策部 危機管理課
TEL 20 - 2179

1 趣旨

現行の足利市地域防災計画（以下「現行計画」という。）は、東日本大震災後に行われた災害対策基本法の改正等を踏まえ、平成24年度に大幅改定を行いました。また、その後も各地で頻発している災害経験に基づく関係法令の改正や、国の防災基本計画及び栃木県地域防災計画の修正内容等を踏まえ、所要の見直しを行ってきたところです。

一方、令和元年東日本台風や令和3年の西宮林野火災では、本市防災体制の課題が浮き彫りとなったことから、これまで、それらの災害対応について検証を行い、初動体制や避難所の体制、情報伝達体制等の改善に取り組んできたところです。

この度、概ね4年間にわたるこれら取組のほか、改善に向けて検討を進めてまいりました事項について体系的に整理するとともに、関係法令や上位計画における最新の内容とも整合を図ることで、より実効性の高い計画とするため、足利市地域防災計画改定案（以下「改定計画案」という。）としてとりまとめましたので、報告するものです。

2 これまでの経過

- | | |
|---------|---|
| 令和4年11月 | 足利市地域防災計画改定に係る庁内調整会議設置
（以後、改定作業に係る庁内調整等） |
| 5年 2月 | 足利市防災会議
（改定作業の方向性等について報告）
市議会総務企画防災常任委員協議会
（改定作業の方向性等について報告） |
| 12月 | 足利市防災会議
（改定計画案として承認） |

3 現行計画の課題及び改定作業の方向性

関係法令や上位計画等との整合性を確保しながら、次の方向性を踏まえ、改定作業を進めました。

現行計画の課題	改定作業の方向性
① 災害経験の反映について ・ 検証結果が反映できていない ・ 林野火災が想定災害にない	・ 災害検証結果の反映を図る ・ 林野火災対策編を追加する
② 計画の実用性について ・ 文書量が膨大で、目的とする内容が見つけにくい	・ 計画の再編成等による実用性向上を図る
③ 庁内の体制について ・ 災害対応の全体像が分かりにくい ・ 応援、受援に関する記述が乏しい	・ 災害対策本部体制の見直しを図る ・ B C P、林野火災対応マニュアル等との連携を図る ・ タイムライン等作成により全体像の見える化を図る

4 改定計画案について

別紙1「改定計画案における主な変更点等説明資料」のとおり

5 今後の予定

令和6年	1月	パブリックコメント募集	(2月中旬まで)
	2月	関係者等の意見を踏まえた最終調整	
	3月	定例庁議に付議(地域防災計画の改定について)	
		足利市防災会議に報告・審議	(//)
		全員協議会に報告	(//)